

# エコにこニュース



「エコにこセンター」は多摩ニュータウン環境組合リサイクルセンターのニックネームです  
2022 年 4 月で 20 歳になりました。



▼新型コロナウイルス感染症の感染防止対策にご協力をお願いします▼

・社会状況等により開館時間閉館時間の変更、臨時休館、講座やイベントの中止や変更等になる場合があります。ホームページでお知らせします。

## 夏休み子ども対象講座追加募集!!

### A) 親子木工体験教室

家具の端材を利用してミニラックを作ります。  
カナヅチを使います。

- 日時 8月20日(土)・21日(日) いずれも10時30分～12時
- 対象 小学校4年生～中学校3年生の子どもと親(保護者) 5組程度
- 費用 2人1組700円

- ★必ず子ども1人+親(保護者)1人で参加してください。
- ★カナヅチはセンターで用意します(持参も可)

定員に余裕あり  
若干名ですが・・・

### B) 夏休みこどもぞうり教室

伸縮性のある布を使って布ぞうりを作ります。  
親(保護者)の力を借りず、講師の指導を受けながら自力で作る講座です。

- 日時 8月16日(火) 13時30分～15時30分
- 対象 小学校5年生～中学校3年生 5人程度
- 費用 1人700円

- ★保護者の同伴はできません。
- ★材料はすべてセンターで用意します。持ち込みはできません。

先着順受付  
申込みはメールで・・・

### 申込方法

申込みはメールでお願いします。

- 件名 夏休み講座申込み 送り先 recycle@tama-seisokojo.or.jp
- 本文に ①希望講座名 ②住所 ③氏名(ふりがな) A)は親(保護者)の氏名も
- ④学年 ⑤電話番号 を記載し送ってください。
- 参加の可否はメールで返信します。

八王子市・町田市・多摩市の小中学生対象

**募集しています**

# **エコモットー**

エコモットーとは「環境標語」のこと。エコにこセンターは、ごみをつくらなくふう ごみを減らすくふう ごみを出すときのくふうなどを多くの人たちに伝える活動をしています。

そこで開館 20 周年事業の一環として、ごみ減量に関連した「標語」を募集します。

❖締切 2022 年 11 月 30 日(水)必着

❖応募方法

作品(1 人 5 点まで 6 点以上応募した場合はすべて無効)

名前(ふりがな) 住所(郵便が届くようにマンションなどの場合は部屋番号まで)

電話番号 学校名 学年 を書いてハガキまたは封書で郵送してください。

※センター窓口持参可

❖応募者全員に参加賞贈呈

❖必ず募集要項をよく読んでから応募してください。

〈現在掲示しているエコモットーから数点を紹介します〉

- ・わたしのじまんはリサイクル工作
- ・れいぞうこをぎゅうぎゅうずめにしない
- ・けしきはゴミなし!
- ・遠足に行ってもごみは持ち帰る
- ・へいの上にあき缶をおかないで
- ・めちゃくちゃにまぜてすててはいけません



◆応募先

206-0035 多摩市唐木田 2-1-1 エコにこセンター エコモットー係

◆問合せ 電話 042-374-6210(10 時~17 時 月曜日休館)

メール [recycle@tama-seisokojo.or.jp](mailto:recycle@tama-seisokojo.or.jp)

※メールでの応募は受けません。

# エコにこセンター開館 20 周年記念事業

## 正面広場に背の高い時計ができました

エコにこニュース 6 月号では、「完成時期未定」とお知らせしましたが、工事関係者の努力により作業を進め 7 月 5 日に完成となりました。

なお、着工から完成までのようすはホームページ  
(センター長の気まぐれブログ)に掲載しています。ぜひご覧ください。

[http://www.tamaseisokojo.or.jp/econico/  
blog/list?field\\_eco\\_year\\_target\\_id=86](http://www.tamaseisokojo.or.jp/econico/blog/list?field_eco_year_target_id=86)



### ★エコにこセンター 8 月・9 月・10 月の主な講座

エコにこ 3R 講座 <<要事前予約>> すべておとな対象。中学生以下は参加できません。

さき織り体験教室 8 月 18.25 日 9 月 1.8.15.22 日 10 月 6.13.20.27 日  
すべて(木)

お花の教室 9 月 9 日 10 月 14.28 日 すべて(金)

T シャツぞうり教室 9 月 13 日(火) 10 月 11 日(火)

おとなのための工作教室 9 月 21 日 10 月 26 日 すべて(水)

こうさくの時間 <<予約不要 受付時間(10 時 30 分~12 時)に直接どうぞ>>

“陶芸” 9 月 23 日(金) 10 月 30 日(日) “工作” 9 月 18 日(日) 10 月 9 日(日)

★エコにこマーケット 8 月 27.28 日 9 月 24.25 日 10 月 22.23 日  
すべて(土)(日)

★こでん診療処 8 月 24.31 日 9 月 7.14 日 10 月 5.19 日 すべて(水)  
受付時間 13 時~14 時に直接どうぞ

★電子工作サロン 9 月 3 日 10 月 1 日 すべて(土)  
初めて参加の方は 13 時に直接どうぞ

★おもちゃ病院 9 月 17 日(土) 受付時間 13 時~14 時 30 分に直接どうぞ

## 清掃工場だより

## 『自分にできること』

私は、この 4 月から多摩ニュータウン環境組合に配属になり、多摩都市モノレールを利用するようになった。変わったのは車両や駅、私の前を過ぎる人の流れだけでなく、一番の変化はその車窓からの景色である。そして、今まで、あまり意識のしなかった背の高いあの建物、清掃工場の煙突が、その景色の中でとても目に残る。車窓から見える 2 本の煙突、清掃工場はあそこにも、ここにもあるのだ。

ふと思う・・・眼下に広がる町並みは川や尾根で行政界が分かれており、複数の自治体があるはずなのに煙突は 2 本・・・だけなのか？

なぜか・・・その理由は、複数の自治体が協力し合って、ごみ処理を行っている、つまり自分の出したごみは自分の町だけで処理されているわけではないのである。携わり、学ぶと初めてわかることは沢山あるが、わが清掃工場も多くの町の住民を支えていることを知った。そして、ごみ処理の過程は火災やケガ等の危険と常に背中合わせで、厳しい状況下での作業であることも知った。

清掃工場は生活の縁の下の力持ちである。

ごみを願う側、処理する側、今、両方の立場にある自分には何ができるのだろうか？住民の生活を支える、あの背の高い縁の下の力持ちにどんな協力ができるのだろうか？

不要なモノは買わない、危険の無いように分別する、ごみを出さないようにするなど・・・やれることは色々あると思う。そんな思いを持ちながら、また、明日の朝、車窓から一所懸命に働く煙突を見ながら出勤しようと思う。

\*\*\*\*\*多摩ニュータウン環境組合多摩清掃工場

### ◆道路工事にもなう通行止めについて

9月上旬から12月下旬にかけて、エコにこセンター周辺道路の工事について町田市より連絡がありました。具体的な日にちについては現時点ではわかりませんが、駐車場の利用ができなくなる場合があります。

詳細についてはわかりしだいホームページ等でお知らせしますが、特に車を利用する方はチェックをお願いいたします。

続報はホームページの「お知らせ」に掲載します。

### ◆2022年度「食器回収」について

八王子市・町田市・多摩市にお住まいの方の家庭で不用になった陶磁器製食器の回収を実施しています。回収時間は開館日の10時30分～14時30分で、昨年までと同様にお持ちになった食器はすべてその場で確認しリサイクルの対象にならないものはお持ち帰りいただけます。今年度は2023年3月19日(日)までです。

---

## 編集発行 多摩ニュータウン環境組合リサイクルセンター

ニックネーム エコにこセンター (10時～17時 月曜休館)

エコにこセンターは、八王子市・町田市・多摩市で構成する多摩ニュータウン環境組合の施設です。

センターの運営業務は特定非営利活動法人東京・多摩リサイクル市民連邦が受託しています。

TEL 042-374-6210 FAX 042-374-6214 206-0035 多摩市唐木田 2-1-1

メール recycle@tama-seisokojo.or.jp HP <https://www.tama-seisokojo.or.jp>

ツイッター「タマちゃん@エコにこセンター」 <https://twitter.com/econico1>

